

被爆七十周年 続ける、繋ぐ、

八月九日、体育館で講話のあと、正門横の慰靈碑の前で、今年も行われた慰靈祭。被爆から七十年の節目の日、強い夏の光の下、同窓会「二・二遺族方々をはじめ、生徒会役員、各学級の代表者三名が参列し、祈りを捧げました。参列の方々からお話を伺いました。

「平和への思い」 参列者にインタビュー

- ①どのようなご縁ですか
 - ②被爆七十年の思い
 - ③これからの中学生に期待すること

慰靈祭に参列された多くの方々
○山田同窓会長
①同窓会長として。
②七十は一つの節目であつて物理的なもの。あつれからも同窓会で、ずっと忘れずに続けていきたい。
③卒業後も長工を大切に。
○三田村さん
①元同窓会長です。
②長崎工業は原爆を経験している学校なのでこれからも継続して

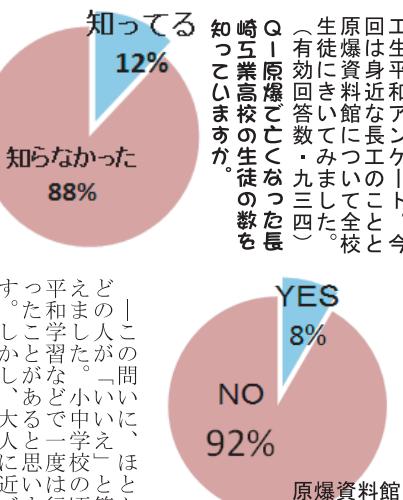
からも継続して
欲しい。③勉強も大切だ
なことを語り継
ぐよう家庭を作つて
欲しく。○内森さん
①職員だった父
が被爆したため
②当時を思い出すと
何も無かつた。水
た。水が一番の
問題だった。
③核兵器はもち
ろん、ダメ。
④戦争は絶対
だ。
○森川さん
①被爆した兄が
②被爆した兄が

▲今日が平和で
あることに
喜びを

身近なところから
知っこいきたい

～平和アンケート2015

長工生に聞いてみた～



■ 平澤さんの思い――

平澤さんは、十四年間独自で活動を続けていました。その結果、九名の認定と、今まで芳名板に載つていなかつた名を十二名を探したそうです。以下、平澤さんのお話です。

遺影を集める上で、たやすく苦労があった。遺影を

渡原族の方の所を尋ねても、渡原族の方の話を未だに遺影ないと、渡された。しかし、この活動の中でも原爆手帳の申請を手伝つたこと。も。当初、在学証がないと原爆手帳を貰えず、だいぶが、学校に行つても書類がない。校長先生に窓会の名簿を信じてくれと資料を渡しあ願いした。また、私が集めた遺影は追悼記念館に提供してある。よくこの写真が

A man with grey hair and a light beard, wearing a grey blazer over a white shirt, is seated at a table. He is holding up a newspaper clipping with both hands, showing it towards the camera. The clipping features several columns of text and some small illustrations or photographs. The background shows a restaurant interior with other tables and chairs.

最後に、一戦争はして現はいけない」と強く何十倍強い兵器が作られるといふと、その威力、殺傷能力のある兵器が作られるといふと言ふ。地球といふ星われます。地球といふ星は、人、動物、植物すべてが滅んでしまふといふ危険性で、今私たちは、隣り合わせにいるのではなきでしょか。争の無い平和な未来には、私たちちがいい世代の未来をねらっています。

見つかったね」と喜ばれました。私はこれで、これからも遺影収集を続けていたいと決意しました。皆に遺影収集のことを知つてもらいたいのです。遺影はその人が生きていていたことを身近に知れる証記憶を残すためにも、これまでの人生を語り下さいます。

原爆で亡くなられた長工生の数は、二〇九人とあります。私は、生徒会長の平和宣言の中にも出てきました。長工の正門のすぐ横にある慰靈碑の説明にも載っています。私も、あまり気にかけておらず、今回とても勉強になりました。

アンケート結果を見て
これから先、私たちが語
り継ぐにあつて、まだ
まだ勉強不足だと感じま
した。これから平和大学
習や講話などの機会を大
切にして、平和への知識を
増やしていくましよう。
アンケートへのご協力あ
りがとうございました。

「この間いに、ほとんどの人が、「小中いえ」と答へました。平和学習などで中学校の頃はいつたことがあると思はります。しかし大人に近づいた今、見え方や感じ方も変わつてくるもので是非この機会にもう一度行つてみてください。

原爆資料館では、戦争に関する歴史や、原爆の悲惨さが綴られていました。何度も見たことがあります。資料や展示でも、戦争に対する憎しみ、戦争をすることに対する人間の愚かさ、原爆による死くなつた方々々の悲しみが伝わってきました。

原爆資料館＆追悼記念館訪問記

原爆資料館 &
追悼記念館訪問記

上
高校生の自覚である

これらの感情は、見る度に強く、深く訴えられます。また今回、平澤さんの話を聞いた直後だつたので、今までとは違つた視